

二宮・飯山満地区社協 [令和 5 年度 ボランティア研修]を開催 ～ 高齢者の「見守り」について ～

令和 6 年 1 月 31 日(水)、飯山満公民館の講堂にて、二宮・飯山満地区社会福祉協議会「ボランティア研修」が、開催されました。研修当日は風もなく穏やかな 1 日となり、40 名のボランティアの方々に参加頂きました。

今年は正月から、「能登半島地震」で多くの方が被災され、避難生活を余儀なくされています。一日も早い復興が望めます。また、日常生活がコロナ前に戻りつつある昨今、地域での連携による助け合いの必要性がより増していると言えます。

研修は、会長挨拶・ボランティア各位の自己紹介に始まり、”船橋まちづくり出前講座の「高齢者の見守りについて」と”当地区高齢者の総合相談窓口である二宮・飯山満在宅介護支援センター紹介”との講演を通して、地域での見守りについて学びました。



ボランティア自己紹介

1-1. 地域で「見守る」ということ : 船橋市高齢者福祉課 鈴木 康貴 氏

- (1) 地域・事業者・行政や民生委員・町会/自治会・社協による見守り
- (2) 日常生活の中での「小さな気づき」が高齢者の安心につながる地域での見守り
- (3) 事業者の協力による見守りや市によるひとり暮らし高齢者見守りサービス



高齢者福祉課 鈴木康貴氏



1-2. 地域包括センター(在宅介護支援センター)について

: 船橋市地域包括ケア推進課 伊藤 優吾 氏

- (1) 総合相談支援・権利擁護・包括的継続的/介護予防マネジメントなどの業務
- (2) その他、介護申請、ケアプランや地域ケア会議を主催



地域包括ケア推進課 伊藤優吾氏



2-1. 地域の総合相談窓口 : 二宮・飯山満在宅介護支援センター

高橋信行 氏・濱由紀子 氏

- (1) 必要なサービスが受けられるよう申請代行や関係機関等との連絡・調整による支援
- (2) 地域ケア会議を通して、地域の団体との連携による暮らしやすい地域づくり
- (3) 認知症予防や予防介護に向けた教室や認知症カフェなどの開催



二宮・飯山満在宅介護支援センター 高橋信行氏・濱由紀子氏

高齢者の見守りを通して、地域の皆さんと助け合いながら

”「みんなが健康で、ちょっとした気遣いがうれしい街」作り”を進めていきたいと思ひます。また、参加の方々から「能登半島地震募金」に多大なご協力を頂き、ありがとうございました。

(二宮・飯山満地区社会福祉協議会 生活支援コーディネータ(Co-SLEE) 塚本記)

<http://www.funabashi-shakyo.or.jp/area/home.php?id=41>

ボランティア募集中
(ご連絡をお待ちしております)

二宮・飯山満地区社会福祉協議会
船橋市飯山満町 1-950-3 飯山満公民館内
TEL 047-424-0294 / 047-424-0317

